



令和5年度

春の収蔵資料展



当館では開館以来、広島県北部に関係する国・県指定文化財を含む考古・歴史・民俗資料を数多く収集してきました。

本展では、これらの収蔵資料の中から、三次の春を彩る三次人形やひな人形のほか、県北を代表する産業の一つであった、たたら製鉄に関する新収蔵資料を展示します。

また、広島県草戸千軒町遺跡調査研究所開設50周年を記念し、中世の港町、草戸千軒町遺跡(福山市)の出土品(広島県立歴史博物館蔵)を紹介します。

関連イベント

①記念講演会「発掘された伏見人形-全国の土人形のルーツ-」

日時: 3月2日(土) 14:00 ~ 16:00
講師: 山本 雅和 (京都産業大学客員教授・京都市考古資料館館長)
定員: 100名 (事前申込・先着順)
参加費: 無料

②お茶会

日時: 3月3日(日) 10:00 ~ 15:00
お点前: 森本社中・三次市立川西小学校茶道クラブの皆さん
参加費: 300円程度

③箏演奏会

日時: 3月24日(日) 13:00 ~ 14:00、15:00 ~ 16:00
演奏: 小田 貴美子、渡邊 圭子
参加費: 無料

④歴史トーク「草戸千軒 発掘調査の思い出」

日時: 3月10日(日) 14:00 ~ 16:00
話題提供者: 松下 正司 (比治山大学名誉教授)
加藤 光臣 (三次地方史研究会事務局長)
山縣 元 (元当館学芸課長)
下津間康夫 (元当館館長)
田邊 英男 (前当館館長、当館学芸員エルダースタッフ)
遺跡紹介: 山川 聡大 (広島県立歴史博物館学芸員)
定員: 100名 (事前申込・先着順)
参加費: 無料

⑤展示解説会

日時: 1月28日(日)、2月18日(日)、3月3日(日) 14:00 ~ 15:00
解説: 当館学芸員

※いずれのイベントも展示を観覧される場合、別に料金が必要になります。

イベント①、④への申込方法

イベント名、氏名、年齢、住所、電話番号を記入の上、電子申請・Eメール・FAX・はがきのいずれかで当館までお申込みください。(先着順)
Eメールアドレス
rmsgakugei@pref.hiroshima.lg.jp

みよし風土記の丘ミュージアム
(広島県立歴史民俗資料館)

〒729-6216 広島県三次市小田幸町122
TEL.0824(66)2881 FAX.0824(66)3106
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/



電子申請はこちらから



↑イベント①
記念講演会



↑イベント④
歴史トーク

アクセス

自家用車 三次ICから約10分
三次東JCT-ICから約20分
三良坂ICから約10分

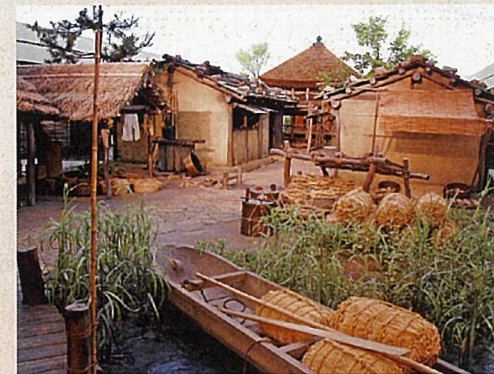
タクシー バス 三次駅から約15分
三次駅から廻神経由三和支所行、または上田小跡行に乗り、風土記の丘入口下車(日・祝日運休)
J R 神杉駅下車徒歩約3km



ひな人形(段飾り)昭和60年(1985) 当館蔵



落合金屋子神社(三次市布野町)



草戸千軒展示室 実物大復原模型(全景) 広島県立歴史博物館写真提供



令和5年度

春の収蔵資料展



三次人形(宮の峽)
腫れ抱き金時
明治時代前半 当館蔵

三次人形(宮の峽)
男三番
万延元年(1860)頃 当館蔵

三次人形(十日市)
扇持ち娘
昭和時代前半 個人蔵

三次人形(宮の峽)
武内宿禰
明治35年(1902)頃 当館蔵

三次人形(十日市) 天神
昭和8年(1933)頃 当館蔵

三次人形(宮の峽) 天神
明治35年(1902)頃 当館蔵

令和6年1月19日(金) ~ 3月31日(日)

- ▶開館時間: 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)
- ▶休館日: 月曜日(ただし、2月12日は開館)、2月13日(火)
- ▶入館料: 一般200円(160円)、大学生150円(120円)、高校生以下・65歳以上無料

※()は20名以上の団体。
※次の方は入館料が免除になります。
①身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(障害者手帳)の交付を受けている方。
②高等学校までの学校教育活動として入館する園児・児童・生徒の引率者。

みよし風土記の丘ミュージアム

(広島県立歴史民俗資料館)

〒729-6216 広島県三次市小田幸町122
TEL.0824(66)2881 FAX.0824(66)3106
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/



落合金屋子神社・金刀比羅神社(三次市布野町) 奉納資料 当館蔵